

Tetra 26°C Set Heater

テトラ26°Cセットヒーター
50W(水量:5~20ℓ 屋内水槽用)

水中用

観賞魚用26°C固定式ヒーター

取扱説明書・保証書

このたびは、当社製品をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。誤った使用方法により、人・魚・家財道具等に重大な事故を引き起こす恐れがありますので、ご使用前にこの取扱説明書を必ず最後まで読み、十分にご理解いただいた上で正しくご使用ください。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに保管してください。

裏面の安全上のご注意を
必ずお読みください。

保証書付

保証について

※修理を依頼される前に、まず「こんなときは…(故障かな?と思ったら)」をご覧ください。それでも不具合の場合は、下記に基づき、販売店もしくは弊社インフォメーションセンターまでご相談ください。

テトラ 26°Cセットヒーター保証書

- お買い上げ日から、1年間を保証期間とし、この期間内に取扱説明書、本製品注意ラベル等の注意書に従った正しい使用状態で、故障した場合には無料修理いたします。なお製品の傷は保証の対象になりません。
- 保証期間終了後および保証期間内であっても、下記の場合は保証はいたしません。
 - 本書のご提示がない場合。
 - 本書にお買い上げ日・お客様名・販売店名の記入がない場合。
 - ※お買い上げ日、販売店名は購入店のレシートでも代用できます。
 - 本書の字句を書き換えられた場合。
 - 使用上の誤り・不注意・過失による故障・損傷。
 - 不当な修理・改造および分解による故障・損傷。
 - 火災・地震・風水害・異常電圧・落雷・公害などその他天災地変による故障・損傷。
 - 指定以外の電源(電圧・周波数)による故障・損傷。
 - 家庭以外や屋外で使用したことによる故障・損傷。
 - 観賞魚用以外で使用したことによる故障・損傷。
 - 魚類など生体の死亡や病気がよび水草の枯れ。
- 本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 保証期間経過後の修理につきましては、販売店もしくは弊社インフォメーションセンターまでご相談ください。
- この保証書は、明示した期間・条件において無償修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

保証期間	お買い上げ日	年	月	日より1年間
お客様のご住所・ご氏名				
〒				
様 ☎ () -				
販売店の所在地・店名				
〒				
印 ☎ () -				

使用方法

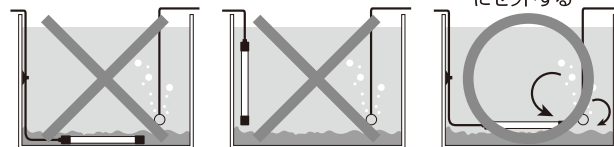
電源プラグは、すべてのセットが終了するまで、コンセントに差し込まないでください。

本製品には、サーモスタットは必要ありません。

- 本製品を水中に入れ、本体をキスゴムで水槽内壁面に固定します。本製品には、水温を感知するためのセンサーが内蔵されています。より正確な水温を維持するために、以下のことをお守りください。

- ①砂の中に埋めないでください。
- ②縦にセットしないで、横に寝かせてセットしてください。
- ③水の流れのあるところにセットしてください。(止水中で使用禁止)
- ④ヒーターカバーを使用する場合は、別売りの「テトラ 50Wセットヒーター専用カバー」をお使いください。

- ①砂の中に埋めない
- ②縦にセットしない
- ③水の流れのあるところにセットする



ご注意

- ヒーターは空気中では絶対に通電させないでください。
- 取り出すときは、電源を切ってから10分以上水中に置いてください。
- ヒーターは、水槽ガラス面(プラスチック面)から離して使用してください。
- 高温多湿・直射日光・振動・ほこりの多い場所等は避けてください。
- お子様だけの使用や幼児の手の届く場所は避けてください。

2

日常の点検とお手入れ

- 使用中は、必ず水温計で1日数回、水温を確認してください。
- ヒーターは水中で使用してください。また、ヒーターは絶えずON・OFFを繰り返していますので、コードやシリコン部分の消耗が進み、故障がおこりやすくなりますので、約1年で新しいヒーターにお買い替えください。

(お手入れ方法)

ヒーター管には炭酸カルシウムなど茶色がかった汚れや固形物が付着し、故障の原因となりますので定期的によく掃除してください。(水中の硬度が高いほど固形物はできやすくなります。)

- ①差し込みプラグをコンセントから抜きます。
- ②ヒーター本体は、電源を切ってから10分以上水中に置いた後に取り出してください。
- ③スポンジや布で、本体に付着した汚れや固形物をきれいに拭き取ります。(硬い固形物は、お酢にしばらく浸して柔らかくしてから取り除いてください。)
- ④差し込みプラグの刃および刃の根元に、ほこり・水滴・塩分等が付着していたときは、きれいに拭き取ってください。
- ⑤もと通りに取り付けてください。
※汚れや固形物が多く付いたヒーターは危険ですので使わないでください。

警告
●やけどの恐れがあります。



6

- 2.水槽内に水が入っているのを確認してください。

- 3.エアープンプまたは、フィルターをセットして水が十分にかくはんされるようにしてください。

- 4.差し込みプラグをコンセントに確実に差し込んでください。また、差し込みプラグは、水槽より高く水のかからない位置に設けてください。やむをえず、水槽より低い位置の差し込みプラグを使用する場合、水がコードを伝わって侵入しないように、コンセントより低い位置にコードのたわみをつけるようにしてください。



ご注意

- 交流100V専用です。それ以外では使用しないでください。
- 濡れた手で差し込みプラグに触らないでください。
- たこ足配線はしないでください。
- 電源コードを加工したり、無理に曲げたり、束ねたり、重いものを載せたり、挟み込んだりしないでください。

- 5.設置後しばらくの間様子を見て、水温が25.5~27.0°C±1.5°Cで安定したことを確認してから魚類や水草を入れてください。水温の確認は、必ず水温計で行ってください。
 - 水温は、毎日水温計で確認してください。万が一水温に異変を感じたときは、ご使用を中止し、ただちに差し込みプラグをコンセントから抜き、販売店もしくは弊社インフォメーションセンターまでご連絡ください。

3

こんなときは… (故障かな?と思ったら)

- 次の点検をしてもなお不具合の場合は、販売店もしくは弊社インフォメーションセンターまでご相談ください。

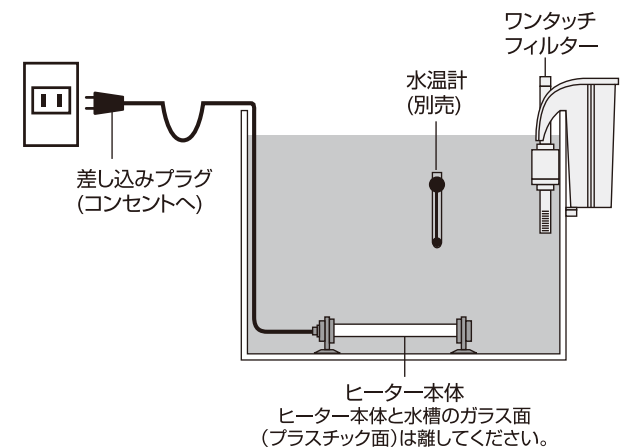
症状	確認	処置
水温が低い	<ul style="list-style-type: none"> ●差し込みプラグがコンセントから抜けていませんか? ●水槽の容量に合ったヒーターをお使いですか? ●水槽周辺の温度が低くありませんか? ●サーモスタットを併用していませんか? ●砂の中に埋めていませんか? 	<ul style="list-style-type: none"> ○差し込みプラグをコンセントに確実に差し込んでください。 ○水槽の容量に合ったヒーターを使用してください。 ○水槽を暖かい場所へ移動させてください。 ○サーモスタットは必要ありません。差し込みプラグは直接コンセントへ挿入してください。 ○砂の上に出してください。
水温が高い	<ul style="list-style-type: none"> ●本製品が空気中にありませんか? ●水槽周辺の温度が高くありませんか? ●水槽に直射日光が当たっていませんか? 	<ul style="list-style-type: none"> ○本製品は、必ず水中になるように取り付けてください。 ○エアコンやファン等で水槽周囲の温度を下げてください。 ○水槽を直射日光のあたらない場所へ移動させてください。
ヒーター管が赤くみえる	<ul style="list-style-type: none"> ●ヒーター管内の電熱線が透けて見える。 	<ul style="list-style-type: none"> ○異常ではありません。
ヒーター管に付着物がある	<ul style="list-style-type: none"> ●水中に含まれる炭酸カルシウムの固形物が付着したものの。(茶色) ●水中のコケの付着。 	<ul style="list-style-type: none"> ○いずれもスポンジで洗い落としてください。 ○お酢にしばらく浸して柔らかくすると取れやすくなります。

7

ご注意

- 水槽の容量に合ったヒーターを使用してください。
- 水槽内の水は、常に循環させてください。
- 本製品は、高い気温の影響で上昇した水温を下げる冷却機能はありません。

使用例



4

警告

- 分解・修理・改造等は絶対にしないでください。
- 感電・火災・けが・故障の恐れがあります。

8